

ホーム

お問い合わせ

Search

3月
20

いのちと夢のコンサート シェア編

Search



Topics

ブログ

3月18日(水)13時50分から 与那国中学校の多目的教室で 弓削田健介さんの「いのちと夢のコンサート」が開催されました。

3年生は3月14日に卒業したので 1~2年生17名と先生方が対象でした。弓削田さんは 前日から当日のぎりぎりの時間まで 準備をしてくださり 手書きの「いのちと夢のコンサート 特別篇」と書かれたアンケート用紙を 生徒と先生に配りました。「好きな曲」や「あこがれの人」や「夢」や「かなえたいライフスタイル」などの質問事項以外に「あなたの名前に込められた願いは?」「これだけは失いたくないもの ベスト5」「人生で何か残せるものがあるとしたら」「東北の人たちに何ができるだろう」など 12の質問が書いてありました。

さて・・・コンサートが始まりました。スクリーンを使い パソコンとピアノを自在に使い分けながら 歌だけではなくお話をしていく中で アン

ケート用紙に記入してもらったり(「書けない人は無理に書かなくていいんだよ」と言いながら)それを発表してもらったり 弓削田さんの体験談があったりという内容で 進んでいきました。



40人以上の人たちが順番待ちをしているという『ホスピス』で10年以上演奏活動をしている弓削田さんは そこでの交流の様子や大切なメッセージを

伝えてくださいました。そして『わすれられないおくりもの』『いのちのまつり』という絵本を紹介する中でもいのちの大切さを 淡々とけれども胸に染み入る深い内容の話をしてくださいました。



それから 震災で3名が亡くなった中学校の卒業式の様子がスクリーンに映し出されました。胸をうたれる映像でした。

東日本大震災の後 山形の薬局の方から「被災した方が 山形に避難してきており その方たちを歌で元気にしてほしい」と弓削田さんに依頼があったそうです。そして弓削田さんは「自分に いったい何ができるだろう？」と深く考えた結果 メッセージを書いてもらうということに行きつきました。

山形の人たちには 次に行く岩手の人たちに向けたメッセージを書いてもらい 岩手では 仙台の人に向けて・・・というようにして メッセージで繋いでいったそうです。その中で ある方が「メッセージでなくて自分の夢を書いたよ」と弓削田さんに話します。「東北は 夢から復興していくんだよ」という その方の言葉が 弓削田さんの心に響き 東北新幹線の広告にも Meid in Dream という言葉を見つけ 繋がったそうです。

そうして 弓削田さんは「Dream & Dream ~夢をつなごう~」を作曲します。(これは 弓削田さんが作曲した他の歌と共にCD2枚付きの弓削田健介 作品集として売り出されています)。

この「Dream & Dream」の曲が縁となり 去年の8月に開催された第62回 日本PTA全国研究大会 長崎大会のフィナーレで「Dream & Dream」を集まった9300名で 大合唱することになり 弓削田さんに依頼がきました。弓削田さんは また 一生懸命に考えてビデオで全国のPTAの方たちが歌う様子をつないだビデオを流しながら大合唱することを思いつきます。そして61の協議会にビデオ参加の要請をします。最初はビデオ不参加の連絡だけだったそうですが 沖縄の人たちが 一番最初に「おもしろそうだから」という連絡をくださったそうです。

「そういうのは 今の世の中のお父さん、お母さんは 面倒だからやらないよ」と 不参加の連絡をよこした人たちに 弓削田さんは ならば自分が 一番面倒なことを引き受けようと思ったそうです。そして 不参加の連絡があった 一人一人に会いに行き 想いを伝えます。その結果 一人一人と 仲間ができていきます。

最初に 不参加を表明した人たちが ビデオで 生き生きと歌い踊る姿も映し出され 一生忘れられないフィナーレになったとのこと。その様子をスクリーンに映しながら 与那国中学校の生徒たちにも 途中 参加してもらい 弓削田さんが “Dream & Dream” を歌いました。「何でも めんどくさいことから始まるんだよ」という 深い意味のある弓削田さんからのメッセージを残して この日のコンサートが 終了しました。

私は このコンサートの主催者でしたが 心温まる・・・などという表現を超えた ものすごい感動が自分を包んでいることに 驚きました。今日 弓削田さんと出会った中学生のハートにも 何かが届いたようでした。

なので今回は 今までにない長さのブログになりましたが こうしてシェアさせていただくことで このブログを読んでもくださった方にも きっと 何かが届きますように……願いを込めて。



Post Tagged with **写真家**

← Previous Post

Next Post →

Social Links

Email - info@hitohira.jp

Tel - 090-4991-7711

ひとひら 

copyright © 2014 ひとひら Allright Reserved.

2015.3.18 いのちと夢のコンサート 与中生からの手紙 弓削田健介氏へ

①今回の いのちと夢のコンサート という物で 与那国にきてくれて ありがとうございます。僕は このコンサートに来てよかったと思います。僕は 今回のコンサートでは、学べる事も多かったし、共感できる所がとて多く 初めはどうか～などと思いましたが、実さいに(コンサート)に来てみると とても色々な東北のことや たびなどの事などの事をおしえてくれてありがとうございます。前に行ったと言っていた富士山でハンカチを広げてやるのでは 1000 人しか こなかったと言っていました。与那国の人口なんかは 1500 人ほどですから 1000 人集まればとてもいい方だとポジティブに考えて これからも続けてください。 1年 男子

②今日は、コンサートを開いてくれて ありがとうございます。最初は、ただ歌うだけのコンサートかと思ったけど、いのちという深いテーマの内容で、最後まで集中して、しっかり考えることができました。今日、自分が一番心に残っていることは、面倒くさいから始まる ということです。今まで自分は、何をやるにも面倒くさいといっていて、あまりいいイメージを持っていなかったけど、今日で、考え方が変わりました。あとは、東北の人たちが、かんばっていることも心に残りました。自分達は何げなく生きているけど、本当は、とても大切な時間なので、生きている分、精いっぱい毎日を過ごしたいと思いました。 1年 男子

③今日は、おいそがしいなか いのちと夢のコンサートをしていただきありがとうございます。最初は歌を歌うとおもっていたけど 自分の体験談をまじえながら写真や動画を見ることができてとても わかりやすかったし 自分のためになったと思います。僕はまだ将来の夢は まだ きまっていないんですが、早く自分がやりたいことを見つけて 弓削田さんみたいに自分がやりたいことをやってみたいと思いました。今日はいのちと夢についていろいろな話を聞くことができて よかったです。今日は本当にありがとうございます。 1年 男子

④今日は、忙しい中、コンサートをしてくださり、ありがとうございます。「Dream & Dream 夢をつなごう」の歌は、最近知った曲(5日前くらいに)の1つで、まさか、その歌が生で聴けるとは、思いませんでした。私は、音楽が好きで、ひまなときは、ピアノを弾いたり、音楽を聴いたり、私の生活には、かかせない物の1つです。今日は、命と夢がテーマで、とても感動して、心にグツときた時もありましたが、改めて歌、音楽の力はすごいなと思いました。私も、歌を通して、知ったことも多くて、夢がみつかったりしたこともあるので、これからも、色々な歌に出会って色々な事をしたいです。健介さんの歌声はとてもきれいで、ピアノも上手で、歌に対する気持ちがよく伝わってきました。健介さんに教えてもらった命、夢の事も忘れません。今日は本当にありがとうございました。これからも頑張ってください。 1年 女子

資料 2-2

⑤弓削田さんを、前の日の帰り道で、車に乗っているのを見ました。それで、歌ってくれると聞いて、どんな歌声なのか気になってると、きれいな声で、ピアノがとても感動しました。弾き語りができるなんて、器用なんだなあと思いました。歌の他にも、いろいろな話を聞いているうちに、いろんなことに気づけました。例えば、死ぬ時の気持ち(寿命で)は、どんななのかとか、今、夢がなかったら、命がなかったら、がんばって生きてこれなかったんだとか、地球の始まり、人類の始まりから。何もなかった世界から(酸素も土も水も、何もない！感情もない！)命をうけついでくれたご先祖様達のおかげで楽しい日もついていない日も、大切な人が一緒に生きてくれているということも、たくさんの宿題を終わらせることも、いろんなことがやっつけていけるんだと感じ、命に感謝しました。ありがとうございました！ 1年 女子

⑥今日は 感動の1時間30分をありがとうございました。弓削田さんは、色んなところへ行って、みんなに“歌”を伝えてすごく良いことをやっているんだなあ～！と思いました。弓削田さんが歌っている時の歌声がとてもきれいで、すごくやさしい気持ちになりました。弓削田さんの学生のころの夢とは、また違うことですが、歌を伝えることをやっつけて、どうですか？私は、歌というものにあまり興味がなくて、(少しはあります)あまり曲を知りませんが、今日、この1時間30分で“歌”の良いところなど、歌に興味をもつことができました。これから、たくさん良い曲をみつけていきたいと思います。これからも、がんばってください。また、日本だけではなく、外国にも行って またあうきかいがあれば、外国に行ったときのことを教えてください。今日は本当にありがとうございました。 1年 女子

⑦今日は、お忙しいなか 私達のためにいのちと夢のコンサートをしてくれてありがとうございました。私は東日本大震災など大きな災害にあったことがなく、東北の方々の気持ちも分かっているけど、あまり分からないという事が多くありましたが、今日のコンサートで完ぺきではないけれど、また1つ東北の方々の気持ちが分かったと思います。また弓削田さんが紹介してくれた詩や歌を聞いていたら、とてもグッとくる場面がいくつかありました。今 私が東北の方々など震災の被害にあった方々にできることはとても少なく、とても小さいことしかできないけれど その方々に私にできる限りのエールをおくり、東北が元気の花、笑顔の花、幸せの花で満開にしてあげればいいなと思います。それから富士山にも行って、頂上からの景色だけでなく頂上までにくる途中の景色のことも一緒に届けられたらいいなと思いました。 1年 女子

⑧今日はとても心に残るコンサートでした。コンサートをしたときの写真や動画があつて みんな楽しそうにやっつけて 見ているこっちも楽しかったです。また路上でやっていたときの話はおもしろくて、とても笑えました。またコンサートをしに来てください。 2年 男子

⑨今日はわざわざ来てコンサートを開いてくださりありがとうございました。僕はあまり音楽へ興味がなく 普段は音楽の授業も いやになるくらいなんですけど、今日のコンサートで少し音楽のことに興味を持ってみようかなあと思いました。また、東北大震災で家や家族、友達を失った人達に何か自分にもできると思うので協力してあげたいです。 2年 男子

資料 2-3

⑩今日は本当にありがとうございました。公演を聞く前には、普通の、コンサートをやるものだと思っていたんですが、公演がスタートすると、想像していたのと違って、「命」をテーマにしたコンサートで、特に印象に残っているのが、東北の人たちが、書いたメッセージを読んだ時に、今までは、東北の人達の話聞いても、自分が被災していないからと言って、あまり、震災のことを深く考えたことが無かったのですが、あのメッセージを読むと、あんなに大変な事があつたのに、とても強いメッセージを書いていて 本当にすごいなと感じました。今日を「歌」を通して、自分を見つめることができました。ほんとうにありがとうございます。 2年 男子

⑪今日は僕が思ったコンサートは歌ったりするのかなあと思ったけど 命にかんする音楽で その音楽を聞いていたら すごい曲で感動しました。そして弓削田健介さんの日本全国を周りながらもこの音楽で元気をだせようと思う気持ちがあつてすごいなあと思いました。あと富士山でも歌つたのを聞いてさすがだなあと思いました。今日はありがとうございました。 2年 男子

⑫今日は僕たちのために、わざわざ日本最西端の地 与那国まで来てくださってありがとうございました。最初はどんな人がくるのかと少し緊張していましたが、会ってみると とても気さくな感じがして、話が聞き入れやすかったです。また、歌も聞いていて腹の底からひびくような声で、とてもこちよかったです。また富士山で歌うことがあつたら、ぜひとも行ってみたいです。 2年 男子

⑬今日はコンサートを開いてくれてありがとうございました。
最初は、歌を歌うだけだと思ったけど、命の大切さをテーマにして、プリントも書きながら、映像も流してやっていて、ピアノを弾きながら歌っていたし、話すのもしていたので、すごいなと思いました。
弓削田さんは、東北の人達や色々な人を勇気づけていて、作る曲もみんな良い歌だと思いました。
これからも色々な人に勇気を与えて、曲もたくさん作ってってください。 2年 女子

⑭今日はコンサートをしてくださってありがとうございました。
私はふだん音楽を聞いたりします。ですが、そんなに深く考えたり、その音楽を作った人にあこがれたりしません。なので今日のコンサートで少しかんがえてみましたが、まだ、わからないので、これからの人生で探していけたらいいなと思いました。
これからの将来、私はなにになるとか、どうしたいとか、よくわかりませんが、自分で考え行動し、たくさんの人からもらったいろいろな物を大切にしながら、生きていきたいです。今日は、本当にありがとうございました。
2年 女子

資料 2-4

⑮今日はお忙しい中、与那国中学校に来てくださって、ありがとうございました。最初、コンサートと聞いて、歌声だけかなあと思ったけど、命という題で、これまで旅してきたなかでのエピソードや映像を見せてくれたり聞かせてくれたりして、いつもとは違う感じだなあと思いました。その中でも、「今日を生きられない人のためにも 命を燃やして生きよう！」という言葉が身にしみました。私はいつもだったら、いやいや過ごしていて、本当にもったいないなあと思い、これからはそういう風に生きていきたいなあと思いました。今日は本当にありがとうございました。機会があればまたきてください。 2年 女子

⑯私達 与中生のためにわざわざ、与那国まで来てくださり本当にありがとうございました。今日のコンサートでは、命や夢についてよく考えた時間となり、命の大切さなどより実感する事ができました。なので、きょうは本当にありがとうございました。 2年 女子